



ハトダヨ

2021年

7月号

函館市中央図書館

館

市

編集・発行 函館市中央図書館

指定管理者 TRC 函館グループ

TEL 35-5500 FAX 35-5525

㊦

㊦

㊦

市中央図書館だより

第62号 令和3年7月1日発行

予約 ランキング

予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和3年6月1日現在、予約回数の多かった本をご案内しています

1

ブラック・ショーマンと
名もなき町の殺人

東野 圭吾／著

2 白鳥とコウモリ

東野 圭吾／著

3 心淋し川

西條 奈加／著

4 52 ヘルツのクジラたち

町田 そのこ／著

5 今度生まれたら

内館 牧子／著

6 推し、燃ゆ

宇佐見 りん／著

7 元彼の遺言状

新川 帆立／著

8 オムニバス

誉田 哲也／著

9 野良犬の値段

百田 尚樹／著

10 あの日、君は何をした

まさき としか／著

図書館俳句ポスト受賞者

3月に図書館俳句ポストへ応募された中から
選ばれた作品です。お題は「草餅」。

特選 菜園へ石灰まけば春動く
入選 蓬摘み馬鈴薯つぶして草の餅
佳作 草餅の草摘みし日も杳きこと
春夕暮れ浪費気味なり目の力
蟻もおり竹ザルの中蓬の香
日が差して丘一面のかたこ花
コロナ禍に届きし文とよもぎ餅
コクガンの羽音聞きたり岬の端
皆帰る草もち一つ残りけり
百千鳥空にぽっかり昼の月

練合 陽子
中野 良子
笹島 和子
末永 玲子
由利 宏子
練合 陽子
加瀬谷 静子
山田 ミツ
小野寺 礼子
小野寺 礼子

7/26

月

7/27

火

第1回 9:00~12:00

第2回 9:00~12:00

図書館の仕事を体験してみよう!

夏休み
こども

大募集!

図書館員

対 象 函館市内の小学校 5・6 年生 各 9 名

会 場 函館市中央図書館

参 加 費 無料

申 込 函館市中央図書館窓口か電話にて受付

0138-35-5500 企画担当まで

先着順での受付、定員となり次第締切

1 日目・2 日目と、重複申込みは不可

募集期間 2021/7/2 (金) ~7/13 (火)

受付時間 9:30~20:00

問 合 せ 函館市中央図書館

〒040-0001 函館市五稜郭町 26-1

0138-35-5500 企画担当まで



貸出・返却体験

本の配架・棚の整理

ブックコートがけ

館内見学

ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

棚：A35-36

請求記号：748 タナ

タイトル：「MINIATURE TRIP IN JAPAN」

著者：田中達也 出版社：小学館（2019年11月）

著者は身近にある日用品や食材を、ジオラマ用の人形と共に全く別の何かに見立てるミニチュア作家です。この本では数ある作品の中から日本らしさを感じさせるユーモアたっぷりのものを集めており、ミニチュアの世界を存分に堪能できます。インスタグラムでは毎日ひとつずつ作品を発表しているので、興味のある方はそちらも覗いてみて下さい。

棚：総合C横

請求記号：C101 リヨ

タイトル：「涼音クラシック」

指揮：山下一史／ほか 出版社：ワーナーミュージックジャパン（2011年7月）

涼しさを感じられるフルート、ハープ、ピアノ等の曲を集めたクラシックアルバムです。ラヴェル「水の戯れ」、シベリウス「アンダンテ・フェスティーヴォ」など透明感のある曲を収録。「水の戯れ」は噴水の美しい水の動きを描いたピアノ曲、「アンダンテ・フェスティーヴォ」は作曲家シベリウスが生まれた北欧の澄み切った空気を感じられる曲です。だんだんと暑さが増してくる季節ですが、このCDを聞いて気持ちを涼やかに過ごしてみたいはいかがでしょうか。

棚：A7-9

請求記号：291.1 ホツ

タイトル：「北海道のトリセツ」

出版社：昭文社（2020年11月）

北海道民なら知っておきたい雑学的なことから深い内容まで、地図をみながらさまざまな角度で知ることができる解説本です。函館市中央図書館所蔵の「松前桧山屏風」や「御味方蝦夷之図」のイコトイなどもオールカラーで掲載され、見応えも読み応えもばっちり。地形や文化・歴史の勉強にもなりますし、新しい発見もあって北海道のことがもっと好きになれると思います。小学校高学年くらいでしたら、自由研究にも良いかもしれません。

館長随想（六二）



4月から6月にかけて、北海道内でも多くの図書館が休館しました。特に大型の市立図書館はほとんど閉まっている中、函館では開館を継続しました。そのためか、全道から調べ物の手伝いをして欲しいというレファレンス依頼が来て、担当職員は忙しそうです。

函館市中央図書館は、全国でも有数の郷土資料の豊富な図書館です。特に箱館戦争関連資料では、ここにしかない資料が多数あり、その量は日本一でしょう。ですから、明治維新を研究する人は必ずと言っていいほど函館の図書館に調査に来ます。郷土史家、博物館や美術館の学芸員、本や雑誌の編集者、時には有名な作家もいます。そして、函館のことや幕末、明治初頭に関する番組を作るテレビ局のディレクターからの問い合わせも多いです。私が函館に着任して最初にハンコを押したのは、NHKに対して「ブラタモリ」の番組中に当館資料を使用する許可証発行の決裁です。あのタモリさんが函館に来るのはわかりましたが、おそらくまだ公言出来ないのだろうと思いました。テレビで「ブラタモリ」函館編放送のお知らせを見て、これで話すことが出来ると思い、何故かほっとしました。別に話す必要もないのですが、秘密を知っているのはあまり気持ちのよいものではありません。

レファレンスサービスは、郷土史だけではなく幅広い分野で、誰にでも行っています。インターネットの普及から世の中は調べ物時代ともいわれて、多くの人が様々な疑問を調べるようになりました。インターネットは便利なツールですが、今でも本や雑誌でしかない調べ物があります。私たちもインターネットを使って調べますが、図書館では有料データベースもいくつか契約しているので、より広範囲に調べることができます。調べ物に困ったら気軽にご利用ください。

デジタル資料館

紹介



昭和 37 年 4 月 24 日、江差沖を飛行していた米軍所属の対潜哨戒機・P2V-7 ネプチューンが海中に突っ込んだ。付近で操業していた乙部村の漁船二隻が懸命な救助。乗員 13 名全員が助けられたほか、機体も牽引されるに至った。写真はその後 7 月 25 日に乙部村に対し米軍からお礼に救命ゴムボートを贈られたときのもの。日本人が外国人を救助した数あるエピソードのうちの一つである。

（参考：北海道新聞 昭和 37 年 4 月 25 日、7 月 27 日）

乙部村民に救助された米軍将校から
お礼のゴムボート贈られる
(ph005225)

第61回

市民文芸

作品募集開始

あなたの
人生に文学を。

今年も図書館では市民文芸作品を募集します。
今の気持ち・出来事を自分の言葉で作品にして
みませんか？たくさんのご応募お待ちしております。

作品はメールやチラシ裏面の応募用紙を使っても応募できます。
入賞者・作品集はホームページで公開します。

令和3年7月1日(木)～9月30日(木)

※消印有効

応募要項

1. 随筆	400字詰原稿用紙	5枚以内	函館文学学校講師	対馬 俊明 氏
2. 小説	同 上	45枚以内	北海道教育大学名誉教授	安東 璋二 氏
3. 文芸評論	同 上	45枚以内	同 上	同 上
4. ノンフィクション	同 上	35枚以内	函館文学学校講師	竹中 征機 氏
5. 詩	同 上	5編以内	文芸誌『海光』代表	鷺谷 峰雄 氏
6. 短歌	同 上	5首以内	日本現代詩人会会員	山縣 庸美 氏
7. 俳句	同 上	5句以内	日本現代詩歌文学館評議委員	熊澤 三太郎 氏
8. 川柳	同 上	5句以内	新アラragi会員	中村 宵星 氏
			道南歌人協会顧問	
			函館俳句協会会長	
			『ホトトギス』同人	
			函館川柳同好会顧問	

※応募規定を必ずご参照の上、ご応募ください。

主催：函館市中央図書館

指定管理者 図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体